別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【平成30年度】

主管課名(担当名)		水産振興課水産振興担当						
事務事業名		みらいの活力応援事業			事業番号	12650		
重点プロジェクト	■該当	□非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託		

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-1 農林漁業の担い手対策
	施策目標	豊かな農林漁業を次世代につなぐまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など	漁業者					
v.) 20-	対象者の今後の予想 減少傾向						
活動内容	①栽培漁業及び養殖漁業の推進						
(事業の概要や具体的な内容、方法など)	②担い手育成・確保と労働力確保対策 ③衛生管理の向上と根室産水産物の消費拡大						
意 図	国際的な漁業規制等による漁獲量の減少、または魚価の低迷や全国的な魚離れ、燃油や資材値 格の高騰などにより厳しい状況下にある中、将来を見据えた安定的な生産構造と豊かな沿岸資源 最大限活用した持続的で安定的な生産体制の構築を図る。						
(どの様な成果を得ようとして いるのか)							

3 事務事業の現状

3 争務争某の現状									
	活動指標名			実績値				目標値	目標値
ריאנים נעאב בו		(H27)	H27	H28	H29	H30	H31	(H32)	(H37)
1	協議会事業参加者数	70人	73人	76人	93人	129人		70人	70人
2	新規漁業就業者数	_	_	12人	2人	1人		50人	100人
3									
4									
	事業費(=下記内訳語	4 1		H30予算 H30決算		決算	H31予算		
	争来賞(= ト記内訳訂)			1,899 1,899		1,299			
国道支出金									
内地方債									
訳 その他				1,899	1,899		1,299		
	一般財源				0		0		0
人員(人工)				1.00		1.00		1.00	
職員人件費 (=人員(人工)× 7,679 千円)				7,679		7,679		7,679	
総事業費 (=事業費+職員人件費)					9,578		9,578		8,978
単位コスト実績値 1 (=総事業費・成果実績値)				74		74	4		
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)				9,578		9,578			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題	について記入)						
見直し状況	□検討中 ■見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない						
見直しの内容など	平成28年度より「みらいの活力応援事業」を新設し、漁業者から要望の多かった、漁業後継者を確 保すべく「資格取得支援制度」を創設し、多くの漁業者に活用を頂いている。						
今後の動向・市民ニーズなど	漁家所得の向上はもとより、担い手の育成・確保、さらには若年漁業者の定着を促進すべく事業の 構築を時宜を捉えた中で展開するよう努める。						
5 事務事業の評価							
	■結びついている □一部結びついている □結びついていない						
ア. 意図する成果に有効に結 ア. ぴついていますか	先進地視察、PR販売促進活動、漁港清掃など次代を担う漁協青年部員が積極的に事業に取り組んでおり、 でおり、 若年漁業者の資質向上に直結しており、意図する成果に結びついている。						
	□可能 □一部可能 ■不可能						
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	関係機関の意見を集約するためには、市が事務局を担う必要がある。						
	□ある □一部ある ■ない						
ウ. 事業内容の中で、見直し ウ. を行う必要はありますか	持続可能で安定的な漁業を目指すうえで、漁業者からのニーズに沿った事業を展開している。						
	□ある □一部ある ■ない						
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	協議会への負担金及び資格取得に要する助成金となっており、現時点ではない。						
	□ある □一部ある ■ない						
オ. 他の事業との統合につい て可能性がありますか	現状ではない。						
	□ある □検討の必要性がある □ない ■既に負担がある						
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	市内4漁協、水産協会、商工会議所及び関連団体から負担金を徴している。						
6 事務事業の今後の方[向性						
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (H 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了						

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【平成30年度】

主管課名(担当名)		農業委員会						
事務事業名		農業後継者対策事業			事業番号	10790		
重点プロジェクト	■該当	□非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託		

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-1 農林漁業の担い手対策
	施策目標	豊かな農林漁業を次世代につなぐまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など 農業後継者						
λ1 35.	対象者の今後の予想 減少						
活動内容	ファームinねむろ(農業後継者と都市女性との交流会)						
(事業の概要や具体的な内容、方法など)							
意 図 (どの様な成果を得ようとして いるのか)	農業後継者の成婚を図る						

3 事務事業の現状

0	3 事務事業の現状									
活動指標名		計画値	実績値					目標値	目標値	
		(H27)	H27	H28	H29	H30	H31	(H32)	(H37)	
1	農業後継者の成婚	2組	2組	0組	0組	0組		5組	8組	
2	「ファームinねむろ」等参加者数	12名	8名	12名	6名	9名		20名	20名	
3										
4										
	事業券 (一下記内記録	4 1		H30予算		H30決算		H31予算		
	事業費(=下記内訳計)			450 450		450				
	国道支出金									
内 地方債										
ま その他			450 450		450	450				
一般財源				0	0		0			
人員(人工)					0.20		0.20		0.20	
職員人件費 (=人員(人工)× 7,679 千円)			1,536 1,536		1,536	1,536				
総事業費(=事業費+職員人件費)					1,986		1,986		1,986	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				-			-			
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)					221		221			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

(手削計画にかかけ)に味趣								
見直し状況	■検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない							
見直しの内容など	開催時期について近隣町村と開催時期が重なるため、参加女性を増やすために検討							
今後の動向・市民ニーズなど	参加者の固定化はあるが、要望はあり今後も続くと予想される。							
5 事務事業の評価								
5 字初子来67日间	■結びついている □一部結びついている □結びついていない							
ア. 意図する成果に有効に結 ア. びついていますか	成婚の実績があり有効と考える。							
	□可能 □一部可能 ■不可能							
市以外がその事業に取り イ.組むことは可能ですか (民間、NPO等)	基幹産業である農業の発展のためには、行政としての責任がある。							
	■ある □一部ある □ない							
ウ. 事業内容の中で、見直し ウ. を行う必要はありますか	出会いの機会を増やすことのより多くの女性と交流させたい。							
	□ある □一部ある ■ない							
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	基幹産業である農業の発展のためのは、必要な事業である。							
	□ある □一部ある ■ない							
オ. 他の事業との統合につい オ. て可能性がありますか	国かなら農業交付金が負担金として事業に充てているのでむずかしい。							
	□ある □検討の必要性がある □ない ■既に負担がある							
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	事業参加者から負担金を徴収しているが、現在のところ見直す考えはありません。							
6 事務事業の今後の方								
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (H 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了							